

関数 課題

C++基礎

概要

各問題に書かれている日本語をよく読んで、プログラミングを書いてください。
問題は1～5まであります。

問題 1

1. 指定された関数の宣言
関数名: getRand
戻り値: 0～引数 1 で指定された範囲の乱数を返す
引数 1: 整数型
※ 指定された範囲とは、例えば引数 1 に 10 が渡された場合は、0～10 までの乱数
2. 「1.」で指定された関数を使用して、0～10 までの乱数を生成し、
生成された乱数を 3 回出力する
※ for 文を使用する

問題 2

1. 指定された関数の宣言
関数名: Omikuji
戻り値: なし
引数 1: 整数型
処 理: 引数によって出力される文字が変わる
引数が 1 の場合、「大吉」
引数が 2 の場合、「吉」
引数が 3 の場合、「大凶」
2. 以下の処理を「大吉」「吉」「大凶」すべての結果が出るまで繰り返す
(ア) ランダムな 1～3 までの乱数の生成
(イ) 「1.」で宣言した関数を使用して、「2.」で生成した乱数を引数に渡して
「大吉」「吉」「大凶」のいずれかの結果を出力する

問題 3

1. 指定された関数の宣言

関数名: getRand

戻り値: 0～引数 1 で指定された範囲の乱数を返す

引数 1: 整数型

※ 指定された範囲とは、例えば引数 1 に 10 が渡された場合は、0～10 までの乱数

2. 「1.」で宣言した関数を使用して、0～10 までの乱数を生成し、
生成された乱数を出力する

ただし、10 が 3 回出現するまで乱数の出力を繰り返す

問題 4

1. 指定された関数の宣言

関数名: getRand

戻り値: 1～引数 1 で指定された範囲の乱数を返す

引数 1: 整数型

※ 指定された範囲とは、例えば引数 1 に 10 が渡された場合は、1～10 までの乱数

2. 引数で指定された整数から平均値を求める関数を宣言

※ ただし平均値は、小数点数とする

3. 以下を 50 回繰り返す

(ア) 「1.」で宣言した関数を使用して、1～15 までの乱数を生成する

(イ) 生成した乱数が偶数の場合、偶数の合計値に加算

生成した乱数が奇数の場合、奇数の合計値に加算

4. 「3.」で計算した「偶数の合計値」と「奇数の合計値」を

「偶数: 「3.」で計算した偶数の合計値 / 偶数の平均値 (「2.」の関数を使用)

奇数: 「3.」で計算した奇数の合計値 / 奇数の平均値 (「2.」の関数を使用)」

という形式で出力

※ 下線部分は、それぞれ数値が出力されます

問題 5

1. 指定された関数の宣言

関数名: SetNum

戻り値: なし

引数 1: 整数型 (参照)

処 理: 入力した数値を引数に代入する

ただし、入力された数値が 0 以下もしくは 100 より大きければ、エラーを
出力して、入力をやり直す (1 ~ 99 の数値が入力されるまで繰り返す)

2. 整数型の配列変数をサイズ 10 個で宣言
3. 「2.」で宣言した配列変数に「1.」で宣言した関数を使用して、数値の入力を 10 回繰り返す

※ for 文を使用する

4. 「3.」で入力された数値の中から最大値と最小値を

「入力された数値の中の最大値は、入力された数値の中の最大値

入力された数値の中の最小値は、入力された数値の中の最小値」

という形式で出力

※ 下線部分は、それぞれ数値が出力されます